



きれいな川ですくすく育てね!

3/24 高瀬町麻地区高瀬川

高瀬川の源流である高瀬町麻地区でホタルの幼虫放流体験が行われました。この活動は、地元子どもたちに自然環境を守る大切さを知ってもらおうと、まちづくり推進隊高瀬の蛸の里づくり事業や、環境保全活動を行っている高松市の団体「きすい会」が、総合学習の一環として実施したものです。

この日は、二ノ宮小学校の子どもたちが育てた約100匹と、きすい会が用意した約150匹の合わせて約250匹のゲンジボタルの幼虫が放流されました。

今回放流した幼虫は、5月下旬頃に成虫となり、光を放つようになります。その様子は、6月5日まで開催される「蛸と灯のコラボレーション in さぬきこだわり市」でご覧いただけます。

株式会社Life-do.Plusからの寄付

3/30 三豊市役所

株式会社Life-do.Plusから、企業版ふるさと納税として「宝山湖ボールパーク夢いっぱいプロジェクト」に活用してほしいと、1,000万円の寄付をいただきました。中井厚志代表取締役は「市長の活気あるまちにしたいという思いに共感した。子どもたちが住みやすい地域づくりに協力していきたい」とご賛同いただきました。



春の訪れを告げる初鯛のせり市

3/17 仁尾町漁業協同組合

三豊市漁業協同組合の仁尾町魚市場では、毎年3月15日の定置網漁解禁後に水揚げされる3キロ以上の鯛を「初鯛」と呼び、せり市を行っています。今年の初鯛をせり落としたのは、ショッピングストア今川の鮮魚担当の今川大地さん。刺身にして、お店へ訪れたお客さんに無料で振る舞われました。



みとよHOT ほっとNEWS

ほっとニュースは
市ホームページでも

三豊市



明治安田生命保険相互会社からの寄付

3/22 三豊市役所

明治安田生命保険相互会社から、企業版ふるさと納税として「宝山湖ボールパーク夢いっぱいプロジェクト」に活用してほしいと寄付をいただきました。佐々木裕明高松支社長は「寄付金を活用して、カマタマーレ讃岐の応援と、地域の皆さんがスポーツを通じて健康寿命を延ばしてもらうことに役立ててくれると嬉しい」とご賛同いただきました。

消防団長に三野町の塩田清勝さん

4/1 三豊市役所



三野町の塩田清勝さんが、市長から消防団長に任命されました。塩田さんは平成30年4月から副団長を務めており、鈴木朝則団長の勇退に伴って、4月から団長となりました。「地域防災の要として、市民の安全と安心のために頑張りたい」と決意を示してくれました。

みとよ桜レポート

昨年から引き続きコロナ禍での花見となりましたが、今年も市内各所で桜が満開に咲き、私たちの心を癒してくれました。今年の三豊の桜を写真で紹介します。



紫雲出山

戸川ダム公園

不動の滝カントリーパーク

▶満開の桜のなかで泳ぐこいのぼりは、この季節の不動の滝おなじみの景色です

朝日山森林公園

宗吉瓦窯跡史跡公園

▲週末は多くの観光客でにぎわっていました

▲たくさんの桜の花がついたしだれ桜。枝が風に吹かれて揺れる様子は、独特の趣があります

「みなとのロープハウス」をリニューアル!

3/23~25 須田港

瀬戸内国際芸術祭 2022 粟島会場の作品「みなとのロープハウス」をリニューアルしました。「みなとのロープハウス」は、2013年の瀬戸内国際芸術祭から、粟島への定期船乗り場の須田港に展示されてきた作品ですが、老朽化のため昨年一時的に撤去していました。瀬戸内国際芸術祭 2022 粟島会場が開催される秋会期に向け、粟島の皆さんやボランティアの皆さんが作品のリニューアル作業を行いました。

参加者たちは、約200メートルのロープ8本を、1本ずつ調整しながら力を合わせて張り巡らせました。

